2025年度 外国人県民による
多文化共生 日本語スピーチコンテスト 作品募集

外国人県民による多文化共生日本語スピーチコンテストを開催します。このコンテストに出場して、自分の思いや考えを、日本語で伝えてみませんか？みなさんの応募をお待ちしています！

応募できる人

愛知県の学校、会社に通っている人や、愛知県に住んでいる人で、はじめて話せるようになった言葉（母語）が日本語以外の、2019年4月1日より前に生まれた人。

スピーチテーマ

テーマは自由です。あなたの思いや考えを、日本語で伝えてください。

応募期間

2025年4月4日（金曜日）から6月11日（水曜日）（必着）まで

賞の種類（　）は副賞

応募者全員に賞状と副賞を贈呈します
まずは一文から、ぜひ書いてみてください★

部門	小学生の部	中学生・高校生の部	一般の部
最優秀賞	各部門1名（図書カード10,000円）		
優秀賞	各部門1名（図書カード5,000円）		
特別賞	4名（図書カード5,000円）		
奨励賞	上の受賞者以外で、コンテスト本選に出場した人（図書カード 3,000円分）		
努力賞	本選出場者を除く応募者全員（大会参加記念品）		

（応募した人の中から、第一次審査で選ばれた20人が、コンテストの本選に出場して、スピーチをします。）

制限時間

小学生の部　3分以内
中学生・高校生の部、一般の部　5分以内

※ 制限時間を超えると、減点します

コンテスト本選の開催日と場所

- 開催日時　2025年8月23日（土曜日）
  午後1時から午後4時40分まで（予定）
- 場所　愛知県図書館（名古屋市中区）

〈2次元コード〉

↑詳しくは、WEBページを見てください

スケジュール

応募期間
4/4 ～ 6/11

⇨

一次審査・出場者発表
7月中旬（予定）

⇨

コンテスト本選
8/23

審査のポイント

審査ポイント		参考	第一次審査	コンテスト本選
日本語能力	言葉遣い	文法の使い方は正しく、自然な文章か？ 自分の考えが正しく伝わる言葉を選んでいるか？	●	●
	流暢性	言葉のアクセントやイントネーションは正しいか？ スピーチとして聞きやすいように話せているか？	－	●
論旨・論調	構成・展開	自分の考えが伝わりやすい話の順番・話の作り方になっているか？	●	●
	オリジナル性・具体性	自分らしい考え方ができているか？ 経験や目標など、自分の考えが具体的になっているか？	●	●
	効果	外国の人と暮らす社会に興味をもつきっかけになるか？ 自分の言いたいことが読んだ人・聞いた人に伝わるか？	●	●
	表現力	ジェスチャーや声などに、考えを伝える工夫があるか？ 話し方にやる気や自信があるか？	－	●
制限時間		決められたスピーチの時間内に話し終わっているか？	－	●

応募方法

○ スピーチ原稿を郵送又は持参するか、Microsoft Forms から応募してください。
○ 郵送又は持参の場合、スピーチ原稿は「400字詰原稿用紙（A4判・縦書き）」に書き、**記入例の裏面の申込票と一緒に提出**してください。
○ Microsoft Forms の場合、下記URL にアクセスし、必要事項を入力のうえ、送信してください。
○ その他のルールや注意事項については、ちらしについている「記入例」をよく読んでください。

〈Microsoft Forms 応募 URL〉
https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=JO8_2PIAKU6pOXBwMkYna-NAOeuLwdZEjqagKdOVJb9UOEI2MEwxQzQyUjBBSTg0VkIXSjNKVTY3Qy4u

〈2次元コード〉

応募・問合せ先

愛知県 県民文化局 県民生活部 社会活動推進課
多文化共生推進室 日本語教育推進グループ
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL:052-954-6102 FAX:052-971-8736
Eメール:tabunka@pref.aichi.lg.jp

過去の開催結果はこちら
（動画あり）
〈2次元コード〉

愛知県多文化共生シンボルキャラクター
タコスくん

記入例

わ	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①		
た	コ	日	ポ	タ	口	○	（		
し	ン	本	ル	ブ	年	○	ス		
は	テ	在	ト	ン	（	市	ピ		
、	ス	住	ガ	カ	◇	立	ー		
～	ト	十	ル		◇	△	チ		
	本	年	語	タ	年	△	の		
	選	五		コ	◇	小	タ		
	出	か		ス	月	学	イ		
	場	月			◇	校	ト		
	経	（			日		ル		
	験	☆			生		）		
	な	☆			）				
	し	年							
		☆							
		月							
		か							
		ら							
		）							

20 × 20

スピーチ原稿は、次の①～⑦を含めて書いてください。

① … スピーチのタイトル

② … 通っている学校や日本語教室の名前
（応募した団体の名前（1つだけ）を書くこと。個人応募の場合は「個人応募」と書くこと。）

記載）

③ … 学年又は生年月日

④ … 名前

⑤ … はじめて話せるようになったことば（母語）

⑥ … 【2025年4月1日時点】で、日本に住んで何年何か月たっているか
※一時帰国したことのある人（3か月以内の海外旅行などは除く）は、合計で何年何か月になるか書くこと

⑦ … これまで、この日本語スピーチコンテストの本選に出場したことがあるか
（ほかの団体が主催したコンテストは含まない）

原稿の長さの目安（①～⑦を含む）

目安に達しない原稿でも、応募できるよ！
まずは挑戦してみよう ★

・「小学生の部」：1,000字程度
・「中学生・高校生の部」、「一般の部」：1,700字程度

★原稿用紙は、愛知県多文化共生推進室Webページからダウンロードできます。

★ 注 意 すること ★

○ 応募したスピーチ原稿は、お返ししません。必要な場合は、あらかじめコピーをとっておいてください。

○ 不正行為（例えば、本人以外の人がスピーチ原稿を書いたり、うその学年や生年月日を書いたりすること）は絶対にしないでください。もし、不正があった場合は、賞を取り消します。

○ ほかのコンテストに応募したものや、これから応募する予定のものを提出してはいけません。ただし、「第15回東三河日本語スピーチコンテスト」に応募した原稿は、提出できます。

○ コンテスト本選に出場する人は、名前、学校などの団体名、学年又は年齢、母語を公表します。

○ コンテスト本選は、報道機関（新聞やテレビなど）の取材が行われる可能性があります。

○ 当日の様子を撮影し、写真及び動画を愛知県の広報に活用させていただきます。
また、スピーチコンテスト終了後は、動画を愛知県多文化共生推進室公式YouTube チャンネルに公開します。

（コンテスト本選について）

○ 第一次審査を通過しても、コンテスト本選に欠席したり、本選の途中で帰ったりする場合は、原則「失格」となります。

○ 原稿を見ながらスピーチしても減点しません。

○ 「小学生の部」と「中学生・高校生の部」は、出場者の当日往復旅費（自宅・会場間で実際にかかった電車代）について、出場者本人1人と、一緒に来る家族など1人の計2人分を県が負担します。「一般の部」は、出場者本人の1人分のみ、当日往復旅費を県が負担します。コンテスト本選が終わった後にお支払いします。

き り と り

	2025年度 多文化共生日本語スピーチコンテスト 参加申込票	
① 個人応募の場合	応募者の名前	
	連絡先・住所	電話番号：　　メールアドレス： 〒　　－
② 団体応募の場合	応募者の名前	
	窓口担当者の名前	
	連絡先・住所 （窓口担当者）	電話番号：　　メールアドレス： 〒　　－